

令和3年第11回教育委員会会議録

日 時	令和3年10月27日（水）13時30分開会 15時20分閉会
場 所	第二庁舎2階第5・6会議室
出席委員	教育長 佐々木 智 委員 佐々木 義朗 委員 荒井 由紀恵 委員 橋場 正人 委員 杉本 功
欠席委員	—
事務局職員	教育部長 千田 義彦 教育部次長 村井 安之 教育部学校指導室長 椿野 次雄 企画総務課長 浅野 浩司 生涯学習課長 磯部 由起子 埋蔵文化財センター長 久保田 健司 学校指導課長 桂川 淳
書 記	企画総務課総務係長 阿部 健
議題及び 議事の概要	別紙のとおり

1 第11回教育委員会会議付議事件及び結果表

令和3年10月27日（水）13時30分開会  
15時20分閉会

事件番号	件名	議決結果
議案第1号	千歳市立学校における働き方改革推進計画（第2期）の策定について	原案可決
報告第1号	令和2年度千歳市学校教育基本計画の総合評価結果について	報告済
報告第2号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施結果について	報告済
報告第3号	令和4年度千歳市教育予算要望について	報告済
報告第4号	令和3年度千歳市民文化表彰受賞者について	報告済
報告第5号	史跡キウス周堤墓群整備基本計画（案）について	報告済

## 2 議題及び会議の概要

教育長	<p>(開会)</p> <p>令和3年第11回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>日程2 会議録の承認について、お願いします。</p>
総務係長	<p>令和3年9月15日に開催されました令和3年第10回教育委員会会議は、議案が3件、報告が1件ございました。</p> <p>議案につきましては、議案第1号 千歳市議会第3回定例会教育行政報告について、議案第2号 令和3年度全国学力・学習状況調査結果の公表について、議案第3号 令和3年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について、原案のとおりご決定いただいております。</p> <p>また、報告につきましては、報告第1号 令和3年度新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業（報告）について、報告済みとさせていただきます。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>会議録の承認の件は、よろしいでしょうか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>続きまして、日程3 教育長の報告です。</p> <p>10月に入り、緊急事態宣言が解除となっており、千歳市内における感染者は、9月が26名でしたが、10月は今のところ数名となっております。</p> <p>小中学校においても、9月下旬に感染者が出て以降、感染例は出ておりません。</p> <p>また、緊急事態宣言が解除となったことで、学校では延期となっていた修学旅行等の各行事が再開されております。</p> <p>ワクチンの接種状況についてですが、千歳市内においては、10月17日現在で、全対象者の内、1回目の接種が83.1%、2回目の75.7%が終了し、全体の3/4の市民が接種完了となっております。</p> <p>それから、中学生以下12歳までの方も接種ができることとなりましたが、枠が少ないこともあり、全体の割合に比べると進んでおりませんが、予約ベースで65%、つまり2/3にあたる6年生児童の一部と生徒が接種することとなっている状況であります。</p> <p>ワクチンの接種が進んでいること、感染状況が落ち着いていることで、学校活動がより活発化することに期待しているところであります。</p> <p>次に、10月の定例校長会で話した事項について、報告させていただきます。</p> <p>(資料に沿って、次の内容について説明)</p>

	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 感染症対策を踏まえた教育活動の実施について</li> <li>2. 確かな学力の育成について～「全国学力・学習状況調査の結果概要」から</li> <li>3. 望ましい生活・学習習慣の定着に向けた学校・家庭・地域の連携強化について</li> <li>4. 新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業報告について</li> <li>5. 時間外勤務時間（9月）と働き方改革について</li> <li>6. 教職員人事について</li> </ol> <p>その他連絡事項は、記載のとおりです。</p> <p>私からの報告は以上でございます。何かご質問等はよろしいでしょうか。（一同「なし」の声）</p> <p>それでは、日程4 議案に入ります。</p> <p>議案第1号 千歳市立学校における働き方改革推進計画（第2期）の策定について、事務局から説明をお願いします。</p>
学校指導課長	（千歳市立学校における働き方改革推進計画（第2期）の策定について、議案書に沿って説明）
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
荒井委員	小学校と中学校では、例えば部活動の指導の有無など、業務の違いがあると思いますが、残業時間は同じくらいなのですか。
学校指導課長	中学校では、土曜日と日曜日の部活動があり、それも時間外勤務扱いとなるため、小学校と中学校で傾向が分かれることがあります。
荒井委員	部活動で土曜日や日曜日が出勤となった際に、平日を振替休日にするのではないのでしょうか。
学校指導課長	ありません。
荒井委員	この計画は千歳市の計画となると思いますが、管内の他市町村も部活動における勤務の取扱いは同じような内容にされているのでしょうか。
学校指導課長	この計画は、北海道で作成している「学校における働き方改革 北海道アクション・プラン」を基に各市町村で作成しているため、おおむね同様の内

	容となっております。
荒井委員	これにより、全道大会や全国大会などに進むチーム数が減少してしまったりすることにもつながることも考えられると思いますが、影響はいかがでしょうか。
学校指導課長	大きな大会の前などは例外規定があり、平常時よりも連続して活動ができるシステムになっており、例えば大きな大会の前の土日には、時間を決めながら活動をして、大会が終わってクールダウンする時期に休みを取るなどして、1年間を通してうまく調整しながら活動ができるようになってきていると思います。
橋場委員	若い教員の方は分からないことも多く、どうしても残業が多くなってしまいうイメージがありますが、ベテランの教員との差はあるのでしょうか。
学校指導課長	年齢別での統計は出していませんが、経験を積めば積むほど仕事が速くなるということはあると思いますが、それを補うためにもICTの活用ができてきているので、ベテラン教員が今まで活用しているデータを若手と共有するなどの活用方法も、残業時間を減らす手段の一つと捉えています。
橋場委員	教頭先生の残業時間は非常に多いのではないかと思いますがいかがでしょうか。
学校指導課長	意識は少しずつ変わってきているのではないかと思います。どうしても業務量が多いので、残業時間は多くなります。健康が第一ですので、できるだけ声を掛けるようにしています。
荒井委員	管理職の方は業務の持ち帰りなどもされているのでしょうか。
学校指導課長	学校ではないとできないことが多いので、学校でされていることはあると思いますが、メリハリをつけてやっています。
室長	教職員の特征として、超過勤務手当がありませんので、定時に退勤しても2時間、3時間残業をしても給料に変化はありません。ベテランの教員は、ずっとその環境で勤務をされているので、遅くまで学校にいたりすることもあります。
荒井委員	そういった教員と一緒に働いている若い教員が、定時になっても帰りづら

	いと感じたりすることはないのでしょうか。
学校指導課長	時代の流れるにも、そういった傾向は薄くなっていると思います。若い方も意識をしていると思います。
教育長	<p>今回の計画は第2期ということで、これまでも進めてきた働き方改革の推進をよりに具体的にしたものであり、教職員の働き方改革は子どもたちと向き合う時間を作るための大きな目標ですので、引き続きできることをできる限りやっていきたいと思っています。</p> <p>ほかはよろしいですか。 (一同「なし」の声) それでは提案どおり決定させていただきます。</p> <p>次に日程5 報告に入ります。 報告第1号 令和2年度千歳市学校教育基本計画の総合評価結果について、説明をお願いします。</p>
企画総務課長	(令和2年度千歳市学校教育基本計画の総合評価結果について、議案書に沿って説明)
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
荒井委員	令和2年度の結果で評価が下がっているものは、令和3年度も同じように横ばいという形になってしまうのでしょうか。
企画総務課長	学校教育基本計画につきましては、令和2年度までの計画となっており、今回の評価結果は令和2年度の結果を評価したものとなります。令和3年度からは新たな10年間の計画がスタートしており、これまでの施策の内容を継続しているものや整理したものなどがあるので、来年度、その評価の結果をお示しし、どのような課題があるかなどを検証していく必要があると考えています。
教育長	学校教育基本計画は、平成26年3月に策定したもので、令和2年度が最終年度ということで、これまでの仕上げの年だったので、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度だけみると活動ができなかったものが多くあったため、どうしても評価が下がってしまっている施策がある、という結果となっています。

企画総務課長	令和3年度になり、状況が改善してきている施策もありますので、来年度の評価で見えてくると思います。
教育長	来年度はこれまでと計画が変わることとなりますが、これまでの施策評価結果との比較は行うのでしょうか。
企画総務課長	施策により、指標や目標値を含め、同じものを引き継いでいるものもありますが、形を変えているものもあるため、完全に比較ができるかという点と難しい面があるかもしれません。
教育長	完全な比較ができないとしても、内容が分かるように補足説明などを加えるなどして比較するようにしてください。
企画総務課長	そのように対応いたします。
教育長	<p>ほかはよろしいですか。</p> <p>(一同「なし」の声)</p> <p>それでは、これについては、報告済みといたします。</p>
企画総務課長	次に、報告第2号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施結果について、説明をお願いします。
企画総務課長	(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施結果について、議案書に沿って説明)
教育長	<p>こちらについては法律に基づいた点検・評価であり、手法は様々で、教育委員会独自で実施する方法もありますが、千歳市では、市全体で事務事業評価を実施しているため、そちらを活用しています。</p> <p>また、例年、市全体で10施策ほどの外部評価を実施しておりますが、そのうち教育委員会として2施策を対象とし、点検・評価を実施しているものです。</p> <p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。</p>
荒井委員	施策・事務事業評価で、今後の事業の方向性の評価を「改善」としている事業がいくつかありますが、具体的にはどのような内容なのでしょう。

企画総務課長	<p>今回、今後の事業の方向性の評価を「改善」としている事業は3事業あり、いずれも生涯学習課の事業となりますので、次回の教育委員会議で補足説明をさせていただきたいと思います。</p>
教育長	<p>ほかはよろしいですか。  (一同「なし」の声)  それでは、これについては、報告済みといたします。</p> <p>次に、報告第3号 令和4年度千歳市教育予算要望について、説明をお願いします。</p>
企画総務課長	(令和4年度千歳市教育予算要望について、議案書に沿って説明)
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
荒井委員	例年継続して挙がっている要望が多いと思いますが、特に力を入れて要望されたものはありますか。
企画総務課長	<p>今回、特に力を入れてというものはありませんが、例えばICT環境の整備について、令和2年度は全校に一部の児童生徒用タブレットを整備し、今年度は中学校で全生徒分の整備を終えており、来年度については小学校の全児童分を整備する計画であり、要望としても挙げられています。</p> <p>また、毎年要望が挙がっている事項として、学校施設の老朽化に伴う改修等がありますが、毎年の点検等により優先順位をつけ、しっかり予算要求してまいりたいと思います。</p>
教育長	<p>ほかはよろしいですか。  (一同「なし」の声)  それでは、これについては、報告済みといたします。</p> <p>次に、報告第4号 令和3年度千歳市民文化表彰受賞者について、説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	(令和3年度千歳市民文化表彰受賞者について、議案書に沿って説明)
教育長	<p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。  (一同「なし」の声)  それでは、これについては、報告済みといたします。</p>



	次に、報告第5号 史跡キウス周堤墓群整備基本計画（案）について、説明をお願いします。
埋蔵文化財センター長	（史跡キウス周堤墓群整備基本計画（案）について、議案書に沿って説明）
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
佐々木委員	先日、函館市へ行く機会がありましたが、世界文化遺産についてホテルでかなり力を入れてPRをされていました。 現在、埋蔵文化財センターとキウス周堤墓群は離れた場所にあります。埋蔵文化財センターがキウス周堤墓群の近くにあることで、アイヌと縄文の同じ時代の遺跡を一緒に見学することができるようになり、千歳市における歴史のPRの強化にもつながると思いますが、計画などはありますか。
埋蔵文化財センター長	現状としては、キウス周堤墓群には、遺跡に隣接したガイダンス施設を建設する予定であり、埋蔵文化財センターにつきましては、市内全体の遺跡の情報を提供することができる施設として位置づけています。 キウス周堤墓群については、世界文化遺産に特化した内容で整備を行い、それをきっかけに埋蔵文化財センターにも足を運んでいただき、市内全体の遺跡についても知っていただきたいと考えております。
佐々木委員	埋蔵文化財センターとキウス周堤墓群を一緒にすることによって、観光面でも非常にメリットがあると思うのですが。
埋蔵文化財センター長	庁内組織として連絡会議を設置しており、観光スポーツ部とも連携しており、例えば道の駅や蘭越生活館、支笏湖などを線で結ぶような、観光の観点も十分に検討しながら進めてまいります。
教育長	函館市の場合は、縄文文化交流センターと世界文化遺産が隣接しており、理想的な立地であると思いますが、現在の埋蔵文化財センターをキウス周堤墓群近くに移設するには、物理的にスペースの問題があり、現在の規模の施設を設置することは困難です。2つの施設が分散することとなるので、それぞれの施設で見せる内容をどのようにするか、工夫する必要があると思います。
部長	1か所にまとまっていることで利便性などのメリットは大いにあるのですが、物理的なスペースの問題ですので、短期間での解決は困難であると考え

	<p>ています。</p> <p>しかしながら、今回登録された世界文化遺産はキウス周提墓群だけではないので、キウス周提墓群の設置するガイダンス施設では他の世界文化遺産などについても色濃く説明できるようにし、埋蔵文化財センターではキウス周提墓群を含めた市内全域の遺跡の説明ができる施設として運営したいと考えています。</p> <p>なお、現在も、例えば千歳水族館などでは、キウス周提墓群のPRに力を入れていただいておりますので、今後も観光スポーツ部と連携を密にしていきたいと思います。</p>
佐々木委員	<p>キウス周提墓群は、森林としても非常に魅力的な場所なので、散策して楽しめるような仕掛けを充実させると良いのではないのでしょうか。</p>
教育長	<p>ガイダンス施設をどのような内容にするかは非常に重要なポイントだと思っております。</p> <p>今後、いただいたアドバイスも参考にしながら検討を進めてまいります。</p> <p>ほかはよろしいですか。</p> <p>(一同「なし」の声)</p> <p>それでは、これについては、報告済みといたします。</p> <p>これもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。</p> <p>(閉会)</p>